

# 経済センサス - 基礎調査報告

## 1 調査の概要

経済センサス（総務省所管）は、事業所及び経済活動の状態を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の実施のための母集団情報を整備することを目的としている調査です。

経済センサスは、事業所・企業の基本的構造を明らかにする「経済センサス-基礎調査」と事業所・企業の経済活動の状況を明らかにする「経済センサス-活動調査」の二つから成り立っています。

経済センサスにより作成される経済構造統計は、「統計法」（平成19年法律第53号）に基づいた基幹統計に位置づけられています。

## 2 調査の沿革

これまで、我が国の産業を対象とする大規模統計調査は、産業分野ごと各府省によりそれぞれ異なる年次及び周期で実施されてきました。このため、既存の大規模統計調査の結果を統合しても、同一時点における我が国全体の包括的な産業構造統計を作成できない状況にありました。また、国民経済に占める割合が高くなっているサービス分野の統計が不足しており、GDPを推計するための基礎統計として、全産業をカバーする一時統計の情報を整備することが必要であったことから「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2005」（平成17年6月21日閣議決定）において経済活動を同一時点で網羅的に把握する経済センサスの実施が提言されました。これに基づき、関係府省等において検討が行われ、経済に関連した大規模統計調査（事業所・企業統計調査、サービス業基本調査など）の統廃合、簡素合理化を行って、平成21年7月に経済センサス-基礎調査を実施しました。また、平成24年2月には、売上高や費用等の経理項目の把握に重点を置いた経済センサス-活動調査が総務省及び経済産業省を中心として実施されました。そして、平成26年7月に第2回の経済センサス-基礎調査が実施されました。

## 3 調査の期日

平成26年7月1日現在

## 4 調査の対象

全国すべての事業所※1及び企業※2を対象に実施しました。

※1 事業所とは、物やサービスの生産活動が行われる基本単位であり、工場、営業所、本社などをさす統計上の概念です。

※2 企業とは、事業活動を行う法人及び個人経営の事業所であり、同一の経営者が複数の事業所を経営している場合は、それらをまとめて1つの企業として扱います。

# 経済センサス - 基礎調査

## 統計表目次

表番号	表題
1	地域別事業所数及び男女別従業者数
2	産業大分類, 単独・本所・支所(3区分)別民営事業所数及び男女別従業者数
3	経営組織別事業所数及び従業者数
4	産業大分類, 従業者規模(8区分)別事業所数
5	産業小分類別事業所数及び従業者数(都・区部・江東区)
6	町丁, 産業大分類別事業所数及び従業者数
7	町丁, 従業者規模(6区分)別事業所数
8	産業大分類, 存続・新設・廃業別民営事業所数及び従業者数
9	産業大分類, 資本金階級(10区分)別事業所数及び従業者数(単独・本所のみ)

## 凡例

1. 本資料は、経済センサス - 基礎調査の報告書及び刊行物等から資料を転載しています。資料出処は、脚注に明記してあります。
2. 特別の表示又は注記がない限り江東区を範囲としています。
3. 統計表中の符号用法は、次のとおりです。
  - 「-」……………皆無又は該当数字のないもの
  - 「…」……………資料のないものまたは不詳であるもの
  - 「0」……………表章単位に満たないもの
  - 「X」……………数字が秘匿されているもの
  - 「△」……………減少又は負数であるもの
4. 数字の単位未満は四捨五入しました。したがって、合計の数字と内訳の計が一致しない場合があります。